

[chiba_44]

活動タイトル	えにわ環境エネルギー展 2026
実施日	2026年9月6日 10:00～15:00
場所	花の拠点はなふる
対象数	64人

内容

気持ちのいい秋晴れのもと、「えにわ環境エネルギー展 2026」に参加しました。会場は隣接する野菜直売所のお買い物客や、愛犬の散歩がてら立ち寄るご家族連れで賑わいました。

私たち NPO では、子ども向けの体験プログラムとして「ペルチェ素子」を活用した「温度差発電体験」を実施しました。ペルチェ素子は、普段は電気を流すことで片面を冷やす冷却プレート(ネックファン等)として使われていますが、逆に「温度差を与えることで電気を生み出す」という現象(ゼーベック効果)を起こすこともできます。

『手のひらと氷で発電体験』というタイトルに、最初は意味も分からず半信半疑だった子どもたち。手のひらにのせたペルチェ素子の上に氷を置くと、勢いよくプロペラが回り始めます。胡散臭そうだった表情が「！」と驚きに変わる瞬間です。同伴の保護者の方々からも「えっ、なんで!？」と驚きの声が漏れていました。

イベントを記憶に残してもらうためには、この「驚き」と「どうして?」という探究心を引き出すきっかけがとても重要だと実感しています。

さらに、体験してくれた方には「発電体験証明書」をお渡ししました。ご家庭に持ち帰って思い出してもらうための取り組みですが、思わぬ副次効果もありました。配った枚数から正確な参加者数を把握できるようになり、主催者発表に頼らず実績を明確化できたのです(ちなみに、体験者の中には恵庭市長も含まれています!)。

実施写真等

